

1 概況

知多西部および西三河地区では冷蔵網1～4回目の摘採をしており、鬼崎地区では後期冷蔵網も出庫されています。知多東部地区では色落ちが続いているため、ほとんど生産が行われておらず、網上げがかなり進んだ漁場もあります。栄養塩は、知多西部地区では横ばい～減少、知多東部及び西三河地区ではやや増加傾向にあり、一進一退の状況です。植物プランクトンは伊勢湾側、三河湾側ともに減少傾向にあります。
気象庁によると、本日の降雨のあと、週明けにかけても降雨が予想されていますので、恵みの雨となることを期待したいところです。あかぐされ病の拡大予防と葉体の速やかな色調回復のため早期摘採を心がけるとともに、干出等の網管理を徹底し、網の寿命を延ばすよう努めてください。

2 気象・海況

<水温> 2月9日			<水温> 2月10日			<潮位偏差> 2月9日		
1～2号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	6.7 °C	漁生研 (-3.0m)	10時水温	9.1 °C	名古屋港	日平均偏差	+15 cm
	平年差	-0.1 °C		平年差	-0.5 °C		5日平均偏差※	+10 cm

※2月5日～9日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西部地区	北中部: やや多い～やや少ない、南部: 少ない	なし	植物プランクトンは少ない～ほとんどいない
知多東部地区	少ない	なし	植物プランクトンは散見～少ない
西三河地区	やや多い～やや少ない	なし	植物プランクトンは少ない
東三河地区	本年度の調査終了		

※基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い: 121～、やや多い: 81～120、やや少ない: 41～80、少ない: ～40

<気温動向の予測> (気象庁予報より)

今後1週間	最高気温は、平年並か平年より低い日が多い見込みです。最低気温は、平年並か平年より高い日が多いでしょう。降水量は、平年より多い見込みです。
-------	--

3 クロノリ養殖状況

地区	摘採回数	1網当たりの生産枚数	製品	食害	病症害 その他
知多西部地区	冷蔵: 1～4回	400～1,000枚	色調浅め 一部で色落ち	一部でカモ	鬼崎の後期冷蔵網一部出庫 未生産の漁場あり
知多東部地区	-	-	-	-	5回共販への出荷以降 ほとんど生産していない
西三河地区	冷蔵: 3～4回	500～1,000枚	色調やや浅め	ほぼ終息	あかぐされ病散見程度 海の濁り解消
東三河地区	秋芽: 4～5回	500枚	色落ち	なし	6回共販の状況により 7回共販まで生産

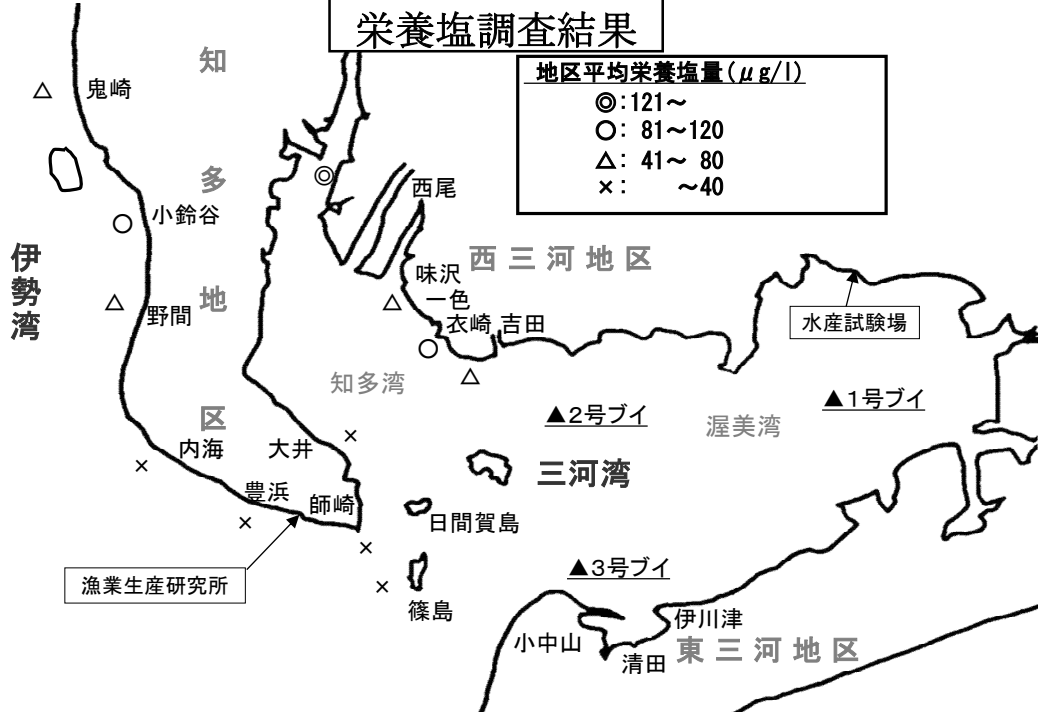
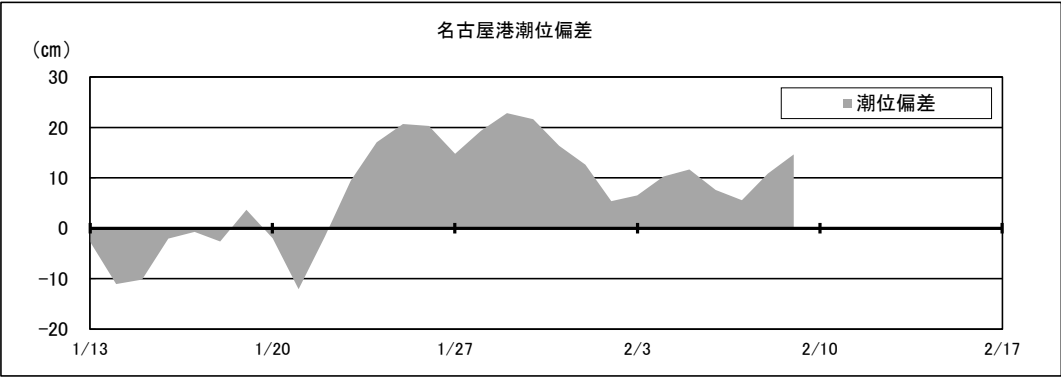
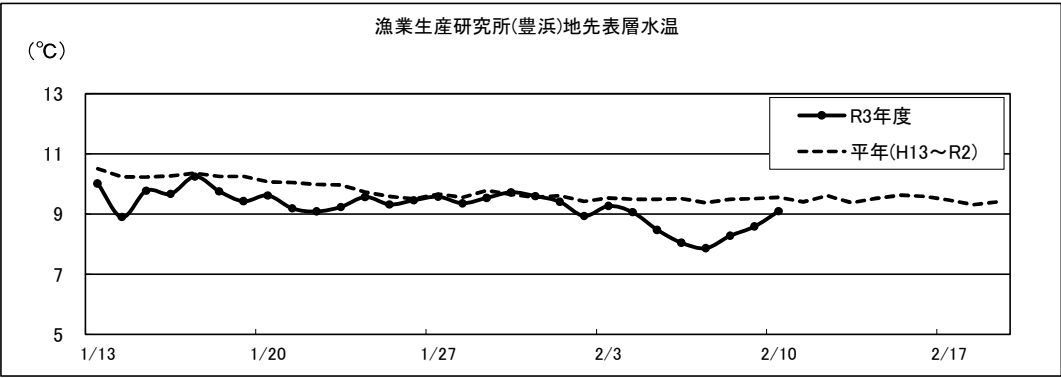
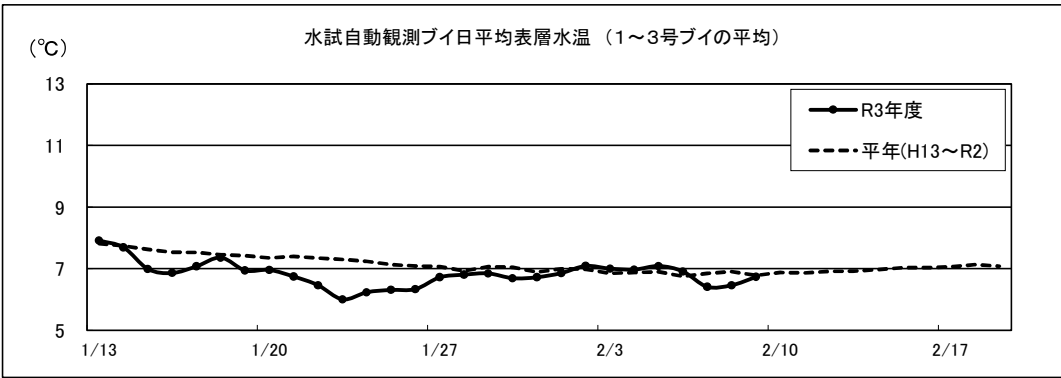
4 今後の管理

- ① 栄養塩の少ない漁場では、早期摘採により色落ちの軽減・防止・回復に努めること。
- ② 製品の選別及び異物の検査を厳正に行うとともに、衛生管理に努めること。
- ③ 次年度に使用する種苗は、地先での養殖成績を参考に、早生と晩生を混合すること。

水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。
水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。アドレス: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ
次回は2月18日(金)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査日: 知多、西三河: 2月10日 (木)
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会